



7
 2018

主題 (2017/2018)	
国際会長	Friendship across the borders Let us walk in the Light-together 「国境なき友情」 「ともに、光の中を歩こう」
アジア会長	Respect Y's Movement Solidify the Ys Men Family for Better World. 「ワイズ運動を尊重しよう」「よりよい世界のため、Ysファミリーの絆を強めよう」
西日本区理事	Healthy mind & healthy body make healthy club 2022年にむけて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
中西部会長	Hope for the Future 「未来には希望がある」
大阪クラブ会長	Exchange the Neighborly Love 「隣人愛を実践しよう！」

会長	脇本博
直前会長	牟田大盛
副会長	森嶋弘
	豊島正
	利本
書記	脇本
会計	博
ブリテン	清水汎
連絡主事	北村知三

【今月の聖句】

「心は清められて、良心のとがめはなくなり、体は清い水で洗われています。
信頼しきって、真心から神に近づこうではありませんか。」

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

神に近づくことは、私たちの行ないによっては絶対に無理なのであって、ただ私たちの罪の身代わりとなって十字架で死なれ、その尊い血を注ぎ出してくださった神の御子イエス・キリストを信じることによるのみもたらされるものなのです。イエスが十字架で死なれたのは愛の模範を示すためではなく、血を注ぎ出すためだったのです。ですから、私たちは大胆に神に近づくことができるのです。

【巻頭雑感】

清水 汎

新しい期に入りました。初夏の新しい新緑がまぶしく目に入ります。

今期の11月10日は、大阪クラブがチャーターされて90周年になります。私が入会して初めての周年記念行事は、60周年でした。その当時40名前後の会員が在籍されていたと思います。チャーターメンバーの方も4、5名近く在籍され、位の高いクラブと思いました。しかし平均年齢がその当時で70歳前後で、昔大活躍をされた長老の方が多くおられ、ワイズ活動は十分したと言われる方が多くおられ、若い人が活発な活動されても、それに同調する雰囲気は余りありませんでした。高齢化すると新陳代謝を求めてもそれは難しい面がありました。古い人が多いと活動は硬直化なりやすく、若い人の活動を自由活発化することは難しい面があります。

しかし、ワイズ魂がきっちり身についた会員の方が20名以上居られ、例会出席は80パーセント以上、国内外大会参加はいつも15名以上はおられ、大会での大阪クラブの存在感は大変なものがありました。現在、私が一番長老(宇野広義会員以外)で、その責任はワイズの原点のクラブで責任は重大ですが、

大阪クラブ、中西部をいかに再生するか、われわれに課せられた責務と思いますが、高齢化が進んでおり難しい局面です。維持継続をしながら若き人を育てる地道な活動が大事だと思います。60期～80期は、メネット会が充実しメンを支えて、メネットはクラブの宝と言われていました。それなりに活発なクラブ活動ができていました。

【7月例会プログラム】 (KICK-OFF, EMC-C強調月間)

と き：2018年7月10日(火) 18:30～20:30

ところ：土佐堀YMCA 101号室

会費：ビジター 1,000円

司会：北村メン

1. 開会の鐘 牟 大盛 直前会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 中西部長公式訪問 谷 正一 中西部長
5. 会長交代式 司式 谷 正一 中西部長
6. 脇本新会長挨拶・会長報告
7. 「日々の糧」斉唱・晚餐
8. 総会
 - 1) 決算報告 脇本 博 (直前会計)
 - 2) 新年度予算提出 牟 大盛 会計
 - 3) 会長方針発表と意見交換会 脇本 博 会長
 - 4) 新年度各事業委員長の挨拶と計画
9. 皆勤者、精勤者の表彰
10. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
11. インフォメーション・YMCAニュース
12. 閉会の鐘 脇本 博 会長

受付：脇本・牟・北村メネット

◆メンのお誕生日：該当なし

◆メネットのお誕生日：末岡玲子(4) 脇本真知子(28)

◆ご結婚記念日：該当なし

【第2例会のご案内】

と き：2018年7月17日(火) 19:00～21:00

ところ：大阪土佐堀YMCA会館 701号室

(変更になることもあります)

【6月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	13	9 (69.2)	1	0
広義会員	1	0	0	
計	14	9	1	0

☆ニコニコ献金； 10,000円

★メネット；脇本真知子メネット会長

★ビジター・ゲスト；小川健一郎さん (大阪YMCA総主事)

シャーリー梶原さん (スギノハラ) (YMCA グローバル事業推進室)

チェリー加藤 (//)

【6月第2例会・役員会報告】

日 時：2018年6月19日 (火) 18:30～21:00

場 所：大阪キャッスルホテル内 「錦城閣」

出席者：牟大盛会長、清水汎、北村知三、脇本博、末岡祥弘・田尻忠邦、脇本真知子メネット会長、
植野正弘様 (特別オブザーバー)

協議事項：

1) 7月例会 (KICK-OFF, EMC-C 強調月間) 7月11日 (火) 6:30 PM～8:30 PM

谷正一中西部部長公式訪問、小川健一郎総主事入会 (入会式は12月例会で行う)

新会長方針と各事業委員長・委員の今期の計画について

HHリーダー会の報告

司会；北村 受付；脇本・牟・北村メネット 会費；7千円

*クラブ月例会にYMCAのスタッフや教員など会費無料招待とする。

—8月納涼例会の件；8月10日 (金) 場所；キャッスルホテル

*今年度8月だけグローバルユースコンファレンスのスケジュールに合わせて

第2火曜日ではなく、金曜日の10日に行くこととなった。

*音楽：8名のマンドリンチーム (脇本会長紹介)

*参加者：HHリーダー会メンバー、IBCパサディナクラブからの交換留学生

2) その他協議事項

①部会・イベント (*印は大阪土佐堀YMCA行事) の件；

—*「土佐堀サマーセミナー」7月22日 (日) 9:00 AM～16:30 PM

—*”Global Youth Conference” 8月6日 (月)～10日 (金)

—第73回国際大会 韓国 (麗水) 8月9日 (木)～12日 (日)

トラベルファイブからの案内—登録受付

②90周年祝会実施の件；清水汎 実行委員長

日時：2018年11月10日 (土) ワイズデー 12:00～16:00 (受付11:30)

場所：大阪YMCA土佐堀館2階大ホール

短時間で討議することができず、別紙「実行委員会レジュメ」を配布し、メールなどで検討・意見交換とすることとなった。

検討資料として、「当日までの準備事項」、「プログラム」、「準備担当・当日役割分担」、「記念誌編集」、「予算表」、「その他、90周年記念基金」など

③ブリテン編集の件；

—例会報告担当者：7月 田尻 8月以後は別途決める

—その他の行事

④次期の役員その他協議事項について

—次期の会員増減の件；広義会員 宇野メン

—小川健一郎総主事は7月に入会されるが、業務多忙のため、入会式は12月に実施することとなった。

—次期 大阪クラブの年間スケジュール表については、日時未決の行事などが確定した後正式発行することとなった。

—今年度HH国内キャンプの進展状況について、田尻さんから経過報告があった。

—パサディナクラブ交換留学生受け入れについては、脇本IBC委員から、パサディナクラブのブランディーン氏との連絡により、具体的な受け入れ態勢について報告があった。

留学生名： Ms. Ashley Gardea

受入れ期間：8/1（水）～8/14（火）

ホームステイ：脇本メン、田尻メン、藤岡メン

参加行事：「グローバルユース・コンファレンス（六甲YMCA）」（8月6日～10日）

大阪クラブ納涼例会（8月10日（金））

植野正弘様 ご入会

第2例会当日ゲストとして出席された、植野正弘様（大阪市バスケットボール協会会長）は、大阪クラブへの入会のご意志を示され、クラブメンバー全員大歓迎ということで、新年度の7月付で入会の手続きを行います。7月例会には仕事の関係で出席できず、8月納涼例会で入会式を行うことが決定しました。

【6月例会報告】

牟 大盛

6月は、今期最終の例会となり、評価・計画強調月間例会です。

7月からは、脇本博新会長と交代する牟会長は、今期は「隣人愛を実践しよう！」との標語のもと、会員のおかげで魅力ある例会を進めてこられたとの挨拶があった。この日は、今期から入会されます、小川健一郎総主事とグローバル推進室のスタッフ2人も例会に参加されました。

清水汎90周年実行委員長の司会で進められました。日々の糧斉唱で会食後、清水汎メンから、ワイズとYMCAの働きも時代とともに変化するべきで、今後ともYMCAと共存するワイズであるべきとのお話があった。脇本博国際交流事業委員長からは、昨年順延となったパサディナクラブとのホームステイIBC 交流学生は、今年の8月6日からの六甲山YMCAで持たれる、GYC（GLOBAL YOUTH

CONFERENCE) に初日からフル参加してもらう予定との事です。

8月10日は、納涼例会と植野正弘大阪市バスケット協会会長のクラブ入会式が執り行なわれます。また、末岡祥弘メンは学校法人、大阪YMCA理事長になられても、継続してクラブメンとして続投してください。大阪Yグローバル推進室のスタッフのお二人は、昨年のGYCのミニスライドのあと、8月のGYCへの献金のご協力をアピールされました。このGYCは、大阪YMCA独自のプログラムで、各国からのユースが100名以上参加しており、世界のYMCAからも注目されています。

来月からの新年度は、お2人の入会もすでに決まっております、会員総数が16名になります。クラブ会員全員の悲願であります、会員20名以上の実現が、11月の創立90周年を契機に達成されることを祈って止みません。

【2018年度 クラブ会長に指名されて】

脇本 博

振り返ってみますと、大阪ワイズメンズクラブに入会させていただいて、今年で23年目になります。今季4度目の会長を仰せつかりました。私が入会したときはメンバーが30名強、特別メネット会員が4名在籍されていました。その後会員数の減少は甚だしく、現在は残念なことに14名の小さいクラブになってしまいました。当時から古いクラブということで、もともと平均年齢が高く次第に鬼籍に入られた方も多いのですが、問題点は新入会員が長続きせずワイズの良さを理解できる前に2、3年で退会されているように思います。ワイズメンズクラブは高貴な精神と志を兼ね備えた人々の集まりで、YMCAを通じて社会奉仕事業を行う組織であり、またある意味では社交クラブでもあります。奉仕活動を通じて育成される交遊関係はまた特別の味わいがあります。他クラブとの交流では長年お付き合いがあったように、懐かしく自然体で語りあえるのもワイズならではの長所です。このような魅力を材料にして新会員勧誘につなげたいと思います。

今年はチャーター90周年を迎えます。この大事な節目に会長を務めることになり、身が引き締まる思いが致します。大阪クラブは日本のファーストチャータークラブであり、全国のワイズメンから注目されています。私たちはワイズメンズクラブ発祥の原点を忘れることなく、『青少年聴覚障がい者支援事業』、『釜ヶ崎憩いの家支援事業』、『日米夏季学生交換事業』などの社会奉仕活動を長年続けており、その成果を皆様にお知らせする良い機会と思っています。おりしも90年前の11月10日は大阪クラブが国際加盟の認証を受けた日であります。日本区では1993年にこの日を『ワイズデー』と決めました。清水90周年記念祝会実行委員長の発案で、この日にワイズ発祥の地、大阪YMCAで記念祝会を開催します。ワイズゆかりの時と所を得て全国のワイズメンズと一同に会し、お互いにエールを送りワイズ運動の発展に少しでもお役に立てる良い機会になることを念じております。

何事もクラブ会員皆様のご協力がなければどの事業も成功しません。私自身亡き父親譲りで年齢とともに聴覚が弱くなっており、皆様にご迷惑おかけすることにならないか心配しております。

どうかご支援、ご協力のほど切にお願い申し上げます。

【西日本区大会参加報告】

牟 大盛

第21回西日本区大会が、6月8日の前夜祭、9日の区大会そして10日の第二日目の午前中でもつ

て、開催されました。

私は、先ず8日金曜日に芦屋CCで開催されたゴルフ大会に参加しました。当日は、芦屋クラブの柏原佳子実行委員長のもと、8組のワイズの精鋭でプレー開始です。午後からの雨の予報にも関わらず、スタートからの雨でしたが、さほど強い雨でなく、ちょうどミスト状態が続き比較的楽に18番ホールを迎えられました。前夜祭での成績発表を急ぎよ、ゴルフ場での発表に変更しました。小生は、飛び賞の10位を頂きました。

前夜祭が終わり、いよいよ9日の区大会の朝を迎えました。9日の当日は、役員会の後、10時30分から代議員会、11時からメネットアワーと12時50分開始の区大会直前まで続けました。メネットアワーは、NPO法人ほっとプラス藤田孝典代表理事の「深刻化する子どもと若者の貧困と格差」です。

私は、会長として代議員会に出席し、次の会計以外での重要議案が決議・承認されました。

- ・2018～19 区理事 遠藤通寛メン（大阪泉北）
- ・2018～19 区次期理事 戸所岩雄メン（彦根シャトー）
- ・2018～19 区次々期理事 吉田祐和メン（京都トウビー）
- ・2018～19 区理事方針

主題；「未来に残すべきものを守り育てる」；ロールバックマラリア事業等の継続

- ・第22回西日本区大会；2019年6月22日（土）～23日（日）
ロームシアター京都（大会）、ウエステイン都H京都（懇親会）
ホストクラブ；京都トウビークラブ
- ・国際憲法の改正による、西日本区定款第3条6項の改正
新クラブ結成の会員候補を20名から、5名に変更。（承認）

7月新年度に、新会長宛てに賛否の文書を送り、承認を経て最終承認となるとの事です。

12時50分から、大会会場にてバナーセレモニーで区大会の開始です。西日本区ロースターの順番にしたがって、中部から九州部の9部が順番に入場です。

部ごとの記念写真を終え、区大会の開始です。先ずは、全国最優秀賞を受賞した神戸の高校生混声合唱団による、厳かな中にも未来を感じる雰囲気で開催しました。つづいて、9部それぞれの所属クラブと部活動の、プロジェクターを通しての部長報告がありました。各部それぞれの個性を感じることが出来、大変変化に富んだ発表でした。

セレモニーが終わり、基調講演は公益財団法人スペシャルオリンピックス日本の理事長であられる、オリンピックマラソンランナーの有森裕子さんの「わたしとスペシャルオリンピックス活動」の題目でした。最初は10分程の活動紹介上映がありました。スペシャルオリンピックスとは、一言で知的障がい者による競技との事で、有森さんご自身、生まれながらの大腿骨と骨盤の接続不良でスポーツとは程遠く、編み物などを趣味とすることを覚悟していたところ、自分を大切にしなさいとの恩師との出会いがあり、徐々に走り身を着けていったとの証しがあり、皆さん感動しておられました。

同じ会場での800名の懇親会準備のため、90分の休憩があり、その間DBCの締結とカナダからのIBC要請がありました。また、我が大阪クラブの90周年記念例会の第2報が清水汎実行委員長のご努力で印刷が間に合い、セット中の80席ほどのテーブルに北村メン、田尻メンと一緒に手分けして配布しました。残念ながら、クラブ毎のアピールは受付けていませんでした。

フェローシップアワーは、21時15分から同じANAホテルでもたれ、懇親を深めました。

最終日、10日は午前9時から11時45分の間、今回の区大会と今後の西日本区についての意見の交換がなされました。800名という大人数にも関わらず、大会運営に携われた区役員とホスト8クラブの皆様、本当にご苦労様でした。

今回の区大会に参加しましての私の所感は、今世界のみならず、日本でも貧富の格差が問題となり、特に先進国日本の子どもの最貧困問題が社会問題としてクローズアップしています。

800名の参加総費用だけでも大変な額に到達しますし、毎年同様の大会が果たして必要か、再考の時期を迎えているように感じます。それは、私が所属しています基督教総会は2年に一度とし、各役員の任期も一期2年としており、じっくりと施策を鋭意熟慮し、実行する期間を設けているからです。今後は、単年度の役員任期を改めまして、より継続性の高いワイズ運動への転換を望むものであります。



【大阪セントラルクラブ感謝例会参加報告】

牟 大盛

6月16日午後3時から、今期でクラブを閉鎖することとなった、大阪セントラルクラブの最後の例会を「感謝例会」として、土佐堀Yで40名ほどのワイズが集い持たれました。

大阪セントラルクラブは、1993年10月に大阪クラブのチャーターで、YMCA英語学校のOBを中心に、主にYMCAの国際学校の留学生を対象に、4月と10月に歓迎会を兼ねたバザー、8月の納涼例会、そして旧正月の2月には日本の文化を伝えるべく、日本のカルタや正月の遊びやゲームを毎年欠かすことなくYY協働事業として展開してきました。その後、留学生の激減などで事業の継続が危ぶまれたことがあったとの事です。感謝例会は通常の例会の式順に加えて、創立後24年間の活動をスライド形式でご紹介がありました。

しかし、昨今のインバウンドブームで、留学生が増加の趨勢にあり、留学生支援が益々大事になる時期といえます。今後は、Yボランティア又は、Yアクターとして、継続して留学生を支援するという事です。いつものように、ファンド造りのための名物のチャリティーオークションや、ニコニコ献金をいたしました。このファンドは、継続しての留学生支援基金として使用されるとの事でした。

今後とも、会員皆様のご健勝と、YY協働事業へのご献身を願いつつ、最後の感謝例会を入江保夫会長の閉会点鐘で終了いたしました。

【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第303回早天祈祷会☆

日時...2018年7月20日(金) 7:30~8:30

証し...福島 眞一さん(大阪土佐堀ワイズメンズクラブ会員)

場所...大阪YMCA会館 10階チャペル

☆ユースリーダー安全支援金ご協力のお願い

大阪YMCAでは、YMCA運動を支え発展させていく担い手であるユースボランティアリーダーの安全と研鑽のために、研修などに用いられる募金を実施しています。

みなさまのご協力をお願いいたします。

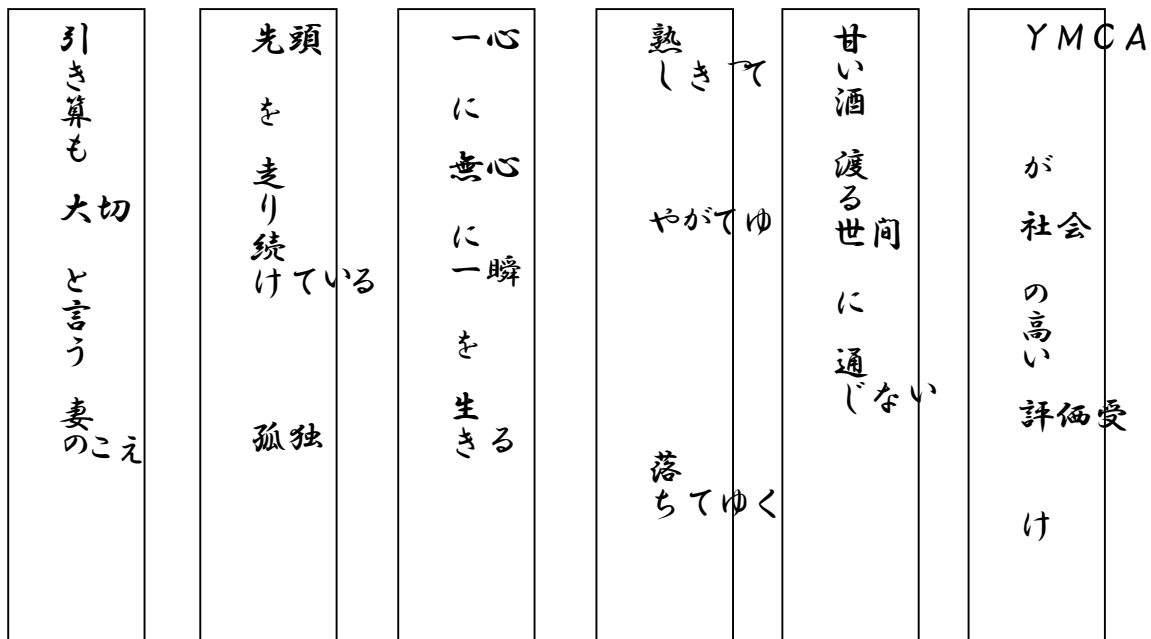
【募金方法】 一口 1,000円

【募金期間】 7月1日(日)~8月31日(金)

【受付窓口】 各YMCA、
大阪YMCA統括本部(06-6441-0894)

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



【編集後記】

7月から新しい期に入ります。西日本区大会も盛大に終え、六甲部も大野直前理事を支え、多くのクラブが見事な連携して多く人の努力が実を結んだと思います。大野部長がギターを持ちユーモアたっぷりに場を持ち上げ、楽しくさせたのは見事でした。遠藤理事の再登場みなで支えましょう。

(編集委員：清水 汎)